

## 市立病院の医療機器及び施設・設備の整備状況について

### 1 市民病院

「地域がん診療連携拠点病院」として、がん診療の柱のひとつである放射線治療の向上を図るとともに、「救命救急センター」として、循環器疾患の救急診療体制を充実します。

#### (1) リニアック（高エネルギー放射線治療装置）【更新】

【装置外観】

##### ア 装置の概要

高エネルギー放射線を発生させる装置で、がん病巣に照射することにより、がん細胞を死滅させる放射線治療を行います。

##### イ 更新理由

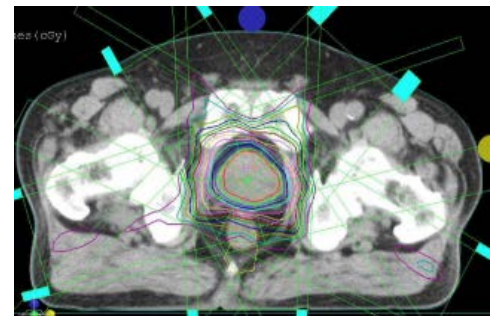
平成12年度に設置した装置を老朽化により更新し、よりの確かつ効果的な治療を行います。

##### ウ 導入効果

- ・ 3次元CTと呼吸同期機能が付加され、照射位置のずれを自動で補正しながら照射ができます。
- ・ 照射範囲をより細かく設定できるため、がん病巣の形状に合わせた正確な照射ができます。
- ・ 照射強度の選択が増えるため、病巣の深さに応じた幅広い症例に照射ができます。



【照射位置画像】



##### 【参考】契約状況等

- ・ 契約金額 418,950,000円
- ・ 契約日 平成24年6月1日
- ・ 稼働予定 平成25年5月上旬

#### (2) アンギオ（血管撮影装置）【増設：1台→2台】

【装置外観】

##### ア 装置の概要

心臓・腹部・四肢など全身の血管の状態を、目的の血管に造影剤を注入しながら連続的にX線撮影する装置で、診断から治療までを行います。

##### イ 増設理由

救急患者の受入れに支障がでていること及び循環器疾患の患者が増加していることに対応するため装置を増設します。

##### ウ 導入効果

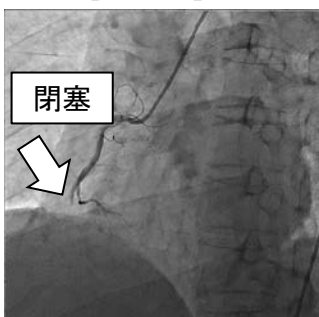
- ・ 救急患者の円滑な受入れが可能となります。
- ・ 検査待ち期間を短縮し、早期の診断・治療開始が可能となります。
- ・ 堅い狭窄部のカテーテル治療など長時間を要する治療が可能となります。



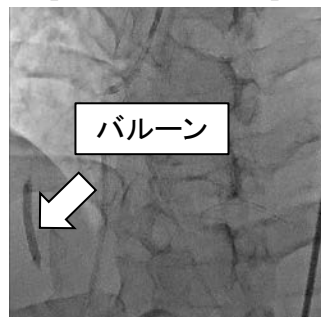
##### 【参考】契約状況等

- ・ 契約金額 98,700,000円
- ・ 契約日 平成24年9月3日
- ・ 稼働日 平成24年11月30日

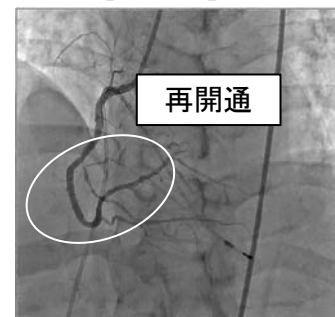
【治療前】



【治療(血管拡張)】



【治療後】



## 2 脳血管医療センター

第2次中期経営プランに基づく抜本的な経営改善に向けた医療機能の拡大・拡充を図るため、高度医療機器の整備を行うとともに病棟改修及び手術室増設工事を進めています。

### (1) 3テスラMRIの導入

#### ア 装置の概要

MRI（磁気共鳴断層撮影装置）は、磁気の利用して臓器や血管を撮影する画像診断機器で、3テスラMRIは、従来の1.5テスラMRIと比べ、2倍の磁力により、短時間で高精細・高画質な撮影が可能となります。

#### イ 導入理由

現在脳血管医療センターにある2台の1.5テスラMRIのうち、平成11年開院時に導入した機器の更新にあたり3テスラMRIを導入し、臨床面及び研究分野における幅広い活用を図ります。

#### ウ 導入効果

- 臨床面では、超急性期の脳梗塞における**梗塞領域の容易な確定**や、**造影剤を使用しなくても脳動脈瘤の早期発見が可能**となるなど多くの効果が得られます。
- 研究分野においても、3テスラを活用した大学病院との共同研究等の準備を進めるなど、**医師にとって魅力ある病院づくり**を目指していきます。

【装置外観】

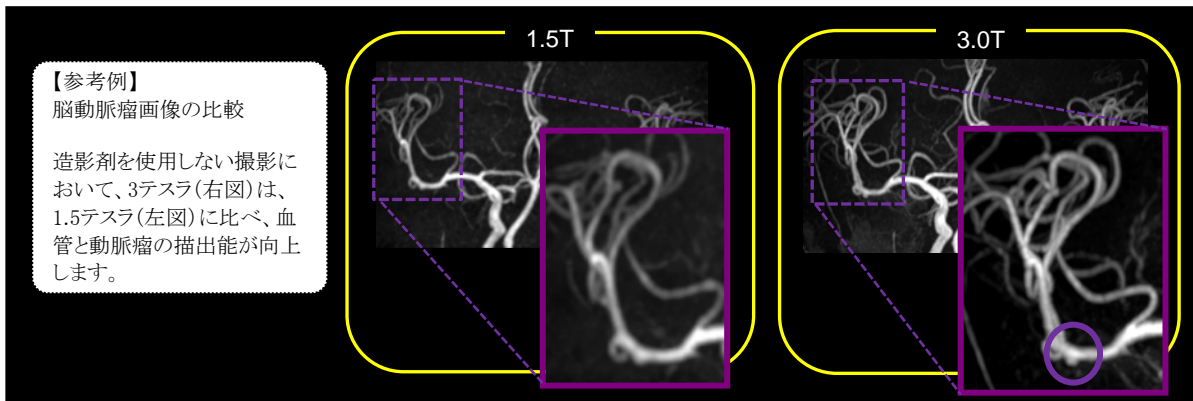


【参考】 契約状況等

- ・ 契約金額 178,935,750円
- ・ 契約日 平成24年10月23日
- ・ 稼働予定 平成25年4月

【参考】 「テスラ」とは

磁場(磁束密度)の強さを表す単位。  
(1テスラは、磁束の方向に垂直な面の1平方メートルにつき1ウェーバの磁束密度(計量単位令別表第一(第二条関係)))



### (2) SCU（脳卒中ケアユニット）の移設

病棟改修及び手術室増設工事にあわせ、これまで救急病棟の一部で運用していたSCU（脳卒中ケアユニット）12床について、移設工事を実施し、**独立した専用病棟**として整備しました。

今後、超急性期の脳卒中患者に対する集中的な治療を、より充実した治療環境・看護体制のもとで提供してまいります。

【施設外観】

【参考】 契約状況等

- ・ 契約金額 184,772,700円（病棟改修工事全体）
- ・ 契約日 平成24年6月28日
- ・ 完成日 平成24年10月18日（病棟オープンは11月1日）

【参考】 SCU（Stroke Care Unit/脳卒中ケアユニット）とは  
専任の神経内科医や脳神経外科医が常時勤務し、看護師数は患者3人に対して1人以上を配置するなど、脳卒中の急性期における手厚い医療を提供する特定集中治療室です。



### (3) 手術室増設工事

24年4月より新設した脊椎脊髄外科による**手術件数の増加**に対応するため、これまでは1室であった手術室を、病棟を再編し空いたスペースを活用して、**3室へ増設する工事**を行っています。

【参考】 契約状況等

- ・ 契約金額 202,554,450円
- ・ 契約日 平成24年11月1日
- ・ 竣工予定 平成25年3月